

平成29年度「進路の状況」について

進路指導部

今年度の概況

本年度の求人进行分析すると、製造業を中心に「技能職・技術職へ対応できる若い力を求める傾向」が強くあらわれました。そして求人数は「極めて良好」という状態になり、県内県外から非常に多くの求人をいただくことができました。特に今年度は、「県内外の工業団地にある企業から、久しぶりに生徒を採用したい」という求人が多くありました。高卒を採用し、数年掛けて技術者として育てていきたい、生産技術の担い手として技術の継承を行いたいという傾向がはっきりと現れたようです。さらに、本校卒業生の活躍が評価され、「是非とも栃木工業高校の生徒が欲しい」という求人も多くありました。

求人数と就職・進学割合



(1) 就職

卒業生 196 人のうち、就職希望者 157 名が内定し、公務員にも 6 名が合格しました。鉄道関係に就職する生徒が多いことも本校の特徴であり、今年も 8 名の生徒がJR・東武鉄道等に就職することになりました。全体的に採用数を増やした企業が多かったなか

で、今後の世界情勢を鑑み全体の採用数を減らした企業(トヨタ自動車・いすゞ自動車)もありました。入社試験で不合格になった生徒の情報を分析してみると、①基本的な問題ができない②面接で自分を上手にアピールできない③高倍率が主な理由になりました。就職率 83%は、本校おける最も高い就職率となります。

(2) 進学

大学・短大への進学者 21 名、専門学校への進学者 10 名、公共職業能力開発施設 2 名の生徒が、進学を希望しました。2 年生くらいからオープンキャンパスに参加して、本当に自分の学びたい学校なのかを十分理解し、基本的な学力を向上させる努力を惜しまない生徒が多くいました。

平成29年度 卒業生 進路状況

進路先	科	機械科	電気科	電子科	情報技術科	合計
(1)就職者数		74	26	34	29	163
学校紹介による就職	県内	58	17	27	22	124
	県外	16	9	3	5	33
公務員		0	0	4	2	6
縁故就職		0	0	0	0	0
自営		0	0	0	0	0
(2)進学者数		5	11	6	11	33
4年制大学		3	7	4	6	20
短期大学		1	0	0	0	1
高専編入学		0	0	0	0	0
公共職業能力開発施設		0	2	0	0	2
専門学校・各種学校		1	2	2	5	10
その他の学校		0	0	0	0	0
(3)その他		0	0	0	0	0
(4)卒業生数		79	37	40	40	196